

キャリア教育アワード受賞記念シンポジウム

「地域に根ざしたこども達のキャリア教育を考える」を開催します！

～学校・企業・地域が連携して、こども達の夢と未来を広げるために～

阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の一環として取り組んでいる、小学生を対象にしたキャリア教育プログラム「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」と「ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」が、本年1月に経済産業省主催の「第8回キャリア教育アワード」で経済産業大臣賞・大賞を受賞しました。これを記念し、学校・企業・地域が連携して、こども達の夢と未来を広げる「キャリア教育」について考えるシンポジウムを開催します。



(上)「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」の開催風景

核家族化や職業の専門化が進む現代社会において、こども達が身近なものとして地域の職業を知る機会は限られており、働くことの意義を理解し、自らの人生を描くことが難しくなっています。このような中、2020年度改訂の学習指導要領には、「社会に開かれた教育課程」をめざし、小学生からのキャリア教育が重要であることが明記されました。

今回のシンポジウムは、なぜ今、地域に根ざしたキャリア教育が重要視されるのか、その背景と今後の展望を、日本のキャリア教育を長年牽引されてきた有識者や教育者たちとともに考える機会とします。

概要は下記のとおりです。

記



(上)「ゆめ・まち わくわく WORK プログラム」の授業風景

1. 日 時：2018年8月28日（火）13：30～17：30（開場13：00）
2. 会 場：大阪新阪急ホテル 星・月の間（大阪市北区芝田1-1-35）
3. 定 員：100名（参加無料）
4. 申込方法：「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」Webサイト内のシンポジウム専用応募フォームにて、先着順に受け付けます。
<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/>

5. プログラム

＜第1部＞13:30～16:20

■基調講演：「学校・企業・地域が連携してつくるこれからのキャリア教育」

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授、日本キャリア教育学会 会長
三村隆男氏

■事例紹介①：「こども達とつくる 貧困とひとりぼっちのないまちづくりをめざして」

特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば 理事長 村井琢哉氏

■事例紹介②：「こども達の未来のトビラを開く 阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」

阪急阪神ホールディングス株式会社 人事総務室 総務部 社会貢献担当 課長 相良有希子

■パネルディスカッション：「こどもの夢と未来をつなぐキャリア教育」

パネリスト：早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 三村隆男氏

文部科学省 大臣官房文部科学戦略官 伯井美徳氏

特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば 理事長 村井琢哉氏

阪急阪神ホールディングス株式会社 人事総務室 総務部 社会貢献担当 課長 相良有希子

ファシリテーター：株式会社キャリアリンク 代表取締役 若江眞紀氏

＜第2部＞16:30～17:30

■模擬授業：小学校高学年向けキャリア教育プログラム

「ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」

阪急電鉄株式会社 総務部 社会貢献担当 課長 平野里美

6. 主催者等

主 催：阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

(阪急阪神ホールディングス株式会社)

協 力：株式会社キャリアリンク、関西テレビ放送株式会社、

株式会社アサヒ・ファミリー・ニュース社

後 援：京都市教育委員会、向日市教育委員会、長岡京市教育委員会、大山崎町教育委員会、

大阪市教育委員会、豊中市教育委員会、池田市教育委員会、高槻市教育委員会、

茨木市教育委員会、箕面市教育委員会、摂津市教育委員会、島本町教育委員会、

豊能町教育委員会、神戸市教育委員会、尼崎市教育委員会、西宮市教育委員会、

芦屋市教育委員会、伊丹市教育委員会、宝塚市教育委員会、川西市教育委員会、

猪名川町教育委員会

7. お客様からのお問合せ先

阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

(阪急阪神ホールディングス株式会社 人事総務室 総務部 社会貢献担当)

TEL:06-6373-5086

(月～金、9:00～12:00、13:00～18:00)

以 上

【添付資料】「キャリア教育アワード受賞記念シンポジウム」ちらし

(ご参考)



「キャリア教育アワード」の概要

経済産業省は、こども達に対し働くことの意義や学びと実社会とのつながりを伝え、社会的・職業的自立に向けた力を育成する「キャリア教育」の取組を推し進めています。「キャリア教育アワード」は、経済産業省が企業や経済団体による教育支援の取組を奨励・普及するため、2010年度に創設された表彰制度です。2011年度より各部門において最も優秀と認められる取組に経済産業大臣賞を授与し、さらに経済産業大臣賞のうち、総合的に最も優れた取組を大賞として表彰しています。

2017度の「第8回キャリア教育アワード」では、応募43件の中から、経済産業大臣賞3件（うち1件大賞）、優秀賞5件、奨励賞5件が選出され、当社のキャリア教育プログラム「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」および「ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」が、経済産業大臣賞・大賞を受賞しました。

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の概要

2009年4月よりスタートした、阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献プロジェクトです。「未来にわたり住みたいまち」をつくることをめざし、まちの環境を良くする「地域環境づくり」と、まちの未来を担う「次世代の育成」を重点領域に、グループ全体で社会貢献活動を推し進めています。



「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」の概要

当社グループの事業や施設・人材を活かし、夏休みの小学生に、事業の現場での多彩な“仕事体験”や“学び”の機会を提供する体験学習プログラムです。2010年度にスタートし、昨年度までに累計265のプログラムに延べ1万2,000人を超えるこども達を招待しています。

「ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」の概要

阪急電鉄の社員が講師として小学校に出向き、阪急電鉄の創業者「小林一三」のまちづくりや、まちの中にあるさまざまな仕事について授業を行っています。2016年度から実施しており、これまでに72校、約6,000人のこども達に将来の仕事を考える機会を提供しています。

以 上

● キャリア教育アワード受賞記念シンポジウム

地域に根ざした こども達の キャリア教育を考える



～学校・企業・地域が連携して、
こども達の夢と未来を広げるために～

核家族化やIoTなどの情報化が進む現代の社会構造の変化の中で、若者やこども達の働くことへの関心・意欲・責任感やコミュニケーション能力などの低下が指摘されています。また、未来を生きるこども達が、「どのように社会、世界と関わりながらよりよい人生を送るか」を考え、身につけていくためには、社会総がかりで取り組んでいくことの重要性がさげばれています。これらを受けて、変化の激しいこれからの社会で活躍できる人材育成をめざして、2020年度の学習指導要領では、あらためて小学校・中学校にもキャリア教育が重要であることが明確に書き込まれました。

今回のシンポジウムでは、なぜ今、地域に根ざしたキャリア教育が重要視されるのか、その背景と今後の展望を日本のキャリア教育を長年牽引されてきた有識者や教育者たちとともに、考える機会としたいと思います。

日時 2018年
8月28日(火) 13:30～17:30
(開場 13:00)

会場 **大阪新阪急ホテル 星・月の間**

定員
100名
参加費無料
※先着順

プログラム

第1部 13:30～16:20

基調講演

「学校・企業・地域が連携してつくる
これからのキャリア教育」

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授／日本キャリア教育学会 会長 三村 隆男氏

事例紹介①

「こども達とつくる 貧困とひとりぼっちのない
まちづくりをめざして」

特定非営利活動法人 山科醍醐こどものひろば 理事長 村井 琢哉氏

事例紹介②

「こども達の未来のトビラを開く
阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」

阪急阪神ホールディングス株式会社 人事総務室 総務部 社会貢献担当 課長 相良 有希子

パネルディスカッション

「こどもの夢と未来をつなぐ キャリア教育」

●パネリスト

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授／
日本キャリア教育学会 会長 …………… 三村 隆男氏
文部科学省 大臣官房文部科学戦略官 …… 伯井 美徳氏

特定非営利活動法人
山科醍醐こどものひろば 理事長 …………… 村井 琢哉氏

阪急阪神ホールディングス株式会社
人事総務室 総務部 社会貢献担当 課長 …… 相良 有希子

●ファシリテーター

株式会社キャリアリンク 代表取締役 …………… 若江 真紀氏

第2部 16:30～17:30

模擬授業

小学校高学年向けキャリア教育プログラム「ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」

阪急電鉄株式会社 総務部 社会貢献担当 課長 平野 里美

■主催：阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局（阪急阪神ホールディングス株式会社） ■協力：株式会社キャリアリンク、関西テレビ放送株式会社、株式会社アサヒ・ファミリー・ニュース社
■後援：京都市教育委員会、向日市教育委員会、長岡京市教育委員会、大山崎町教育委員会、大阪市教育委員会、豊中市教育委員会、池田市教育委員会、
高槻市教育委員会、茨木市教育委員会、箕面市教育委員会、摂津市教育委員会、島本町教育委員会、豊能町教育委員会、神戸市教育委員会、尼崎市教育委員会、
西宮市教育委員会、芦屋市教育委員会、伊丹市教育委員会、宝塚市教育委員会、川西市教育委員会、猪名川町教育委員会

登壇者プロフィール



基調講演 講師 ※パネルディスカッションにも登壇

三村 隆男氏 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授／日本キャリア教育学会 会長

24年間の高校教員を経て、2000年上越教育大学講師、2002年准教授、その間、上越市内公立中学校スクールカウンセラーを8年間務める。2008年4月より現職。厚生労働省労働政策審議会人材開発分科会委員、日本キャリア教育学会会長、アジアキャリア発達学会副会長。仙崎武氏(文教大学名誉教授)に進路指導、志摩陽伍氏(東洋大学名誉教授)に教育史、D.A.ジェブセン博士

(アイオワ大学名誉教授)にキャリア・カウンセリングを学ぶ。学会認定キャリア・カウンセラー、学校心理士、上級教育カウンセラー。

主な著書

『教師というキャリア』(2013)／『書くことによる生き方の教育の創造』(2013)／『小学校キャリア教育実践講座』(2008) など著書多数

パネルディスカッション 登壇者

●パネリスト



伯井 美徳氏

文部科学省
大臣官房
文部科学戦略官

大阪府生まれ。文化庁、文部科学省初等中等教育局小学校課、高等学校課、宮城県教育委員会を経て、2003年4月横浜市教育委員会教育長に就任。その後、文部科学省初等中等教育局主任視学官、教科書課長、大臣官房人事課長、大臣官房審議官(高大接続・初等中等教育担当)、大学入試センター理事を経て、2018年1月より現職。

主な著書

『2020年度大学入試改革!新テストのすべてがわかる本』(2017)



村井 琢哉氏

特定非営利活動法人
山科醍醐
こどものひろば
理事長

社会福祉士。2013年5月より当法人理事長に就任。学生ボランティアからはじまり、副理事長、事務局長を歴任し、現職。また、こどもの貧困に対する実践を中心に年間約70カ所で啓発活動や各地の活動のサポートとして講演も行う。公益財団法人あすのば副代表理事、京都子どもセンター理事。京都府子どもの貧困対策検討委員や大学非常勤講師なども務める。政府の『子供の未来応援国民運動』の発起人。

主な著書

『子どもたちとつくる貧困とひとりぼっちのないまち』(2013)



相良 有希子

阪急阪神
ホールディングス
株式会社
人事総務室 総務部
社会貢献担当 課長

兵庫県生まれ。1994年阪急電鉄株式会社入社。経営管理担当、遊園地等のイベント企画・宣伝・広報担当を経て、2007年より社会貢献活動の企画策定を任せられ、2009年にグループ社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」を起ち上げる。以降、グループ全体の社会貢献活動の推進、市民団体との協働プログラムの運営、従業員のボランティア促進などを進めている。



若江 真紀氏

株式会社
キャリアリンク
代表取締役

大阪市生まれ。1991年に保育・教育分野に特化した株式会社キャリアリンクを設立。企業の教育CSRや官公庁・自治体の教育施策へのコンサルティング事業を通じて、産業界と教育界をつなぐ次世代育成に取り組む。文部科学省 中央教育審議会 初等中等教育分科会 委員、国立教育政策研究所 評議会 評議員。

主な著書

『協育のススメ』(2015)
『協育のチカラ』(2018)

●ファシリテーター



模擬授業 登壇者

平野 里美

阪急電鉄株式会社 総務部 社会貢献担当 課長
2002年阪急電鉄株式会社入社。人事、秘書、広報業務などを経て2011年より現職。小学校高学年向けキャリア教育プログラム「ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」において、起ち上げから関わり、教育現場のニーズに合ったカリキュラム構成や同事業の普及に努めている。



司会

村西 利恵氏 関西テレビ放送株式会社

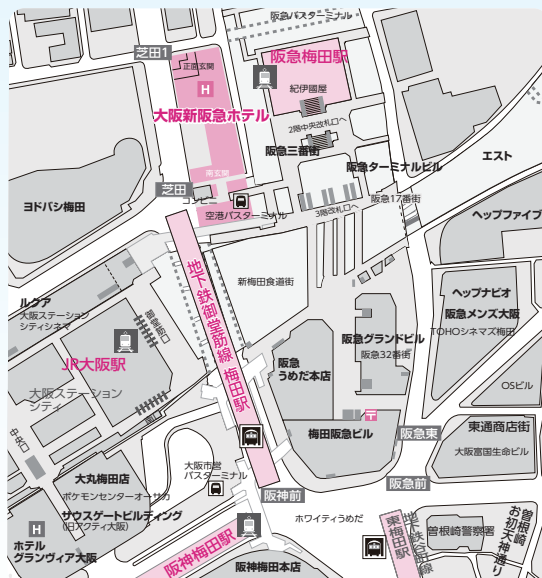
2003年関西テレビ放送株式会社入社。タワのニュースキャスターを長年務める。報道・スポーツ・バラエティなどジャンルを問わず活躍し、現在は釣り番組MCも。ボランティア活動に熱心で、地域の小学校での絵本のよみかきを長年続けており、2018年「絵本専門士」の養成講座5期生に合格、現在勉強中。

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」とは

2009年よりスタートした阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献プロジェクト。「地域環境づくり」と「次世代の育成」の分野で、グループ会社や従業員、市民団体との様々な連携を通じて活動を進めています。



「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」と「ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」が
経済産業省主催
第8回キャリア教育アワード
大賞を受賞!!



大阪新阪急ホテル
〒530-8310
大阪府大阪市北区芝田1-1-35
TEL:06-6372-5101
FAX:06-6374-6885

場所

対象

- キャリア教育を推進する教員、教育関係者、企業関係者
- キャリア教育に興味のある学生・保護者・地域の方々

アクセス

- 阪急「梅田」駅に隣接
(中央改札口より1階に降りて右手)
- JR「大阪」駅 御堂筋北口より、北側陸橋を渡ってすぐ
- 阪神「梅田」駅より徒歩約10分
- 地下鉄御堂筋線「梅田」駅に直結

お申込み方法 事前に「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」webサイトのトップページ下部のバナーからお申込みください

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/>

阪急阪神 ゆめ・まち 検索



お問合せ

阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

TEL 06-6373-5086

9:00~12:00 / 13:00~18:00
(月~金)